

調査マニュアル

楠井・亀尾・布施組

【調査項目】

チェーン店（飲食店）の銀座店舗と他の町の店舗の看板、メニュー等に用いられる言語を比較する。

【調査対象】

下記飲食チェーン店の看板、臨時的掲示物、外観（銀座店・池袋店）

喫茶店：タリーズ（銀座六丁目昭和通り店・池袋サンシャインシティアルパ店）・スターバックス（銀座松屋通り店・池袋西口店）・ドトール（銀座マロニエ通り店・西池袋一丁目メトロポリタン通り店）・サンマルク（銀座マロニエ通店・池袋東口店）・プロント（銀座並木通り店・南池袋店）

居酒屋：土間土間（銀座一丁目店・池袋西口駅前店）・わん（銀座店・池袋西口公園前店）・和民（銀座五丁目店・池袋東口フジビル店）・庄や（銀座数寄屋橋店・池袋西口店）・さくら水産（銀座三丁目店・池袋西口店）

ファストフード店：吉野家（銀座三丁目店・池袋北口店）・ケンタッキーフライドチキン（銀座 INZ 店・池袋西口店）・リンガーハット（銀座店・西池袋店）・マクドナルド（銀座アイタワー店・池袋北口店）・モスバーガー（西銀座店・東武池袋店）

銀座と比較する町は、チェーン店が多く、客層・町に対するイメージが銀座と大きく異なると考えられる池袋とする。

銀座・池袋どちらにも店舗があり、全国店舗数が多いチェーン店を選択した。

【調査方法】

- ・店名が示されていて店外から確認できる、最も強調されたものを看板として調査する。その際、典型的なものかその町特有のものかに注目する。典型とは公式サイトトップページに記載されているロゴ・色使い・書体を用いたものとする。
- ・外国語が含まれる臨時的掲示物がある場合、①内容 ②掲示方法 ③掲示物の材質 ④掲示場所に注目し、それぞれの言語種類・数について調査する。日本語のみの臨時的掲示物は調査対象外とする。
- ・外観について、基調とされている色を調査する。
- ・チェックシートは看板・外観について 1 店舗につき 1 枚、臨時的掲示物について掲示物 1 つにつき 1 枚ずつ記録する。
- ・店舗全体の写真を一枚撮り、他の掲示物等は可能な限り個別に撮影する。

- ・ 店外から確認できる範囲とし、店内は調査しない。
- ・ 同じ町に二店舗以上あるチェーン店の場合、銀座駅・池袋駅から距離が近い店舗を調査する。

【調査観点】

- ・ 銀座店、池袋店によって使用言語に違いはあるか。
- ・ チェーン店のジャンル（喫茶店、居酒屋など）によって使用言語に違いはあるか。
- ・ チェーン店のジャンルによって、店舗場所により使用言語が異なるかどうかの差は出るか。

チェックシート（看板・外観）

楠井・亀尾・布施組

調査者氏名 【 】
店舗名 【 】
調査日時 【2014 年 月 日（ ） 時 分】
店舗場所 【銀座・池袋 】

1. 外観

[典型・特殊]

主に使用されている色

黒 白 赤 青 黄 茶 その他（ ）

2. 看板

表記されているもの

店名 [典型・特殊] ロゴ [典型・特殊] その他（ ）

使用言語 ※[]内には使用されている順番（文字の大きさ・上から）を記録

日・漢字[] 日・ひらがな[] 日・カタカナ[] 日・ローマ字[]

英[] 中・簡[] 中・繁[] 韓[] 仏[]

伊[] その他[]（ ）

主に使用されている色

地：黒 白 赤 青 黄 茶 その他（ ）

字：黒 白 赤 青 黄 茶 その他（ ）

3. その他記入欄

チェックシート（臨時的掲示物）

楠井・亀尾・布施組

調査者氏名 【 】
店舗名 【 】
調査日時 【2014 年 月 日（ ） 時 分】
店舗場所 【銀座・池袋 】

掲示場所

- 入口ドアの前面 ウィンドウの前面 壁面 入口付近
 その他（ ）

掲示タイプ

- パネル ポスター 広告 スタンド のぼり その他（ ）

掲示物の材質

- 紙 紙+ラミネート 紙+ガラス・プラスチック 木 鉄 布
 プラスチック その他（ ）

掲示内容

- 店名 メニュー おすすめ商品情報 店舗案内 メッセージ
 その他（ ）

使用言語 ※[]内には使用されている順番（文字の大きさ・上から）を記録

- 日・漢字[] 日・ひらがな[] 日・カタカナ[] 日・ローマ字[]
 英[] 中・簡[] 中・繁[] 韓[] 仏[]
 伊[] その他[]（ ）

その他記入欄